

射水市浅井コミュニティセンター

◆事業の目的

地域の方のご協力のもと広大な畑を借用し、親子みんなで一緒に汗を流し、農作物（枝豆・大豆）を育て収穫する体験を通じて、食への感謝やふるさとへの愛着、親子、地域との絆を深める。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月7日(土)	枝豆の植付け	広上営農組合倉庫及び畑	76名
5月29日(日)	うねま作業(草取り・土入れ) 大豆の植付け	広上地内畑	57名
6月12日(日)	うねま作業 ブロッコリーの収穫体験	広上地内畑	56名
7月3日(日)	枝豆の生育観察会(花・実) キャベツの収穫体験	広上地内畑	30名
7月31日(日)	枝豆の収穫祭	広上地内畑	70名
10月8日(土)・9日(日)	大豆の収穫体験	広上地内畑	28名
11月20日(日)	ずんだおはぎと豆腐作り	浅井コミュニティセンター	71名

◆事業の様子

☆ 枝豆の植付け

営農組合の方から豆の品種や植え付け方法など詳しく教えていただき、子供達は1粒1粒楽しそうに枝豆の植付けを行いました。



☆ うねま作業(草取り・土入れ)

自分達の手で植えた種がかわいい芽を出してくれた事を喜び合い、雨の中カッパを着て草取りと追肥、土入れを頑張りました。農作物を育てるということは、どろんこになって雨の日でも風の日でも作業しなければならないことを学びました。



☆ 枝豆の生育観察会、ブロッコリーとキャベツの収穫体験

広大な畑は一面の緑で、枝豆の葉の中に埋もれるように咲いている白い小さな花は、良〜く見ると左右非対称と発見。空にはひばりが飛んでいて、鳴き方や飛び方の特徴も教わり感動の連続でした。ブロッコリーとキャベツの収穫体験もさせて下さり、自分で採った新鮮な野菜のお土産にニコニコの子供達でした。



☆ 枝豆の収穫祭

枝豆を枝ごと根っこから引き抜き、簡単な「さや」の取り方を習い「塩もみ」して30分置くことでちょうど良い塩加減となり、大鍋で茹でたての枝豆を味わいました。『こんなおいしい枝豆はじめて!!』最高の収穫祭でした。



☆ ずんだおはぎと豆腐作り(日本の伝統食の継承)

三世代が集い、収穫した枝豆で『ずんだおはぎ』、大豆で『豆腐』作りに挑戦しました。みんなで育てた豆がこんなにおいしい食べ物に変身し、日本の食文化のすばらしさが実感できた一日でした。

◆事業の成果と課題

年間を通して自然の中で共に活動したことにより豆を育てる以外に沢山の事を学び、ふるさとの人・自然・地域力のすばらしさを喜び合い、絆が深まりました。今後は活動を進める中で天候や生育状況で急遽予定を変更しなければならない時の対応を十分考慮したいと思います。